

## 地区安全委員会と地区連絡係について

大津市立膳所小学校PTAでは、同校（以下「膳所小」といいます。）の子どもたちの健やかな成長のための活動を展開しており、その一環として、子どもたちが学校や地域で安心して、安全に学べる環境づくりにも取り組んでおります。

当PTAの「地区安全委員会」は、「地域団体等との協力関係をつくりながら、地域における子どもたちの安全を守る取り組みなど」を進める機関として設置しており、その活動は、地域の協力なくしては成り立ちません。

「地区安全委員会」は、現在、主に次の活動を行っております。

- 1 保護者への見守り活動啓発
- 2 ストップマークの作成・配布（交通安全協会膳所支部と合同）  
※ストップマーク：「とまれ」「みぎをみて」「ひだりをみて」パンダのイラストの黄色いマーク
- 3 夏・冬の愛のパトロールへの協力（膳所ブリングアップ事業）
- 4 集団（一括）資源回収事務局  
※集団資源回収団体：膳所学区PTA合同（当PTA及び大津市立膳所幼稚園PTA）



「地区安全委員会」と、各地区（自治会単位）とをつなぐ役割について、令和4年度からはPTAではなく、各地区の保護者等住民の方に、ボランティアで窓口をお願いしています。これを「地区連絡係」と呼んでいます。

「地区連絡係」には、膳所小の子どもたちの保護者になっていただくのが望ましいのですが、地区によって、状況は様々です。次期「地区連絡係」については、現「地区連絡係」の方から報告いただくこととしていますが、自治会とは関係なく「地区連絡係」の方が次の方を見つけてお願いされる地区、自治会の中の輪番の役とされる地区や自治会役員が「地区連絡係」を務められる地区などもあります。保護者以外の方もおられます。これまで、各地区で培われた独自の文化がありますので、PTAとしては、それを尊重することとしています。

「地区連絡係」が主に関わるのは、「2 ストップマークの作成・配布」です。夏休み前に「地区安全委員会」が、各地区の「地区連絡係」に必要な枚数をお尋ねしますので、各地区の状況から、既設の劣化したマークや新たな危険箇所等をチェックしていただき、必要枚数を報告していただきます。その上で、予算の範囲内となりますが、希望された枚数をお渡しします。

また、「4 集団資源回収事務局」についても、約1/3の「集団資源回収」にご協力いただいている地区については、毎月第2日曜日に回収を行っていますが、荒天などによる中止の場合、「膳所学区PTA合同」事務局である「地区安全委員会」から、「地区連絡係」にご連絡し、各地区で周知いただくこととなっています。

これらの活動は、あくまでPTAによるものであり、直接自治会等が関与するものではありませんが、例えば、ストップマークの必要枚数チェックの際や、次期「地区連絡係」報告の際には、「地区連絡係」が、自治会等の役員の皆様に相談されることもあるかと思えます。役員の皆様には何の対応義務もございませんが、「地区連絡係」は、皆様を、各地区を代表する団体の役員として頼られており、そのような場合は、可能な限りで結構ですので、少しでも相談に乗っていただけると幸いです。何卒よろしくご依頼申し上げます。